

みんなで話そう、これからのこと。

議会便り

No. 231

令和6年7月22日 発行



中学生インタビュー特集 /

14歳、4年後 選挙に行きたくなる!

14歳の中学生が4年後18歳になったとき、選挙に行こうと思える議会報を届けることを目指しています。
今回は14歳である津南中等教育学校の4名へのインタビューをお届けします。

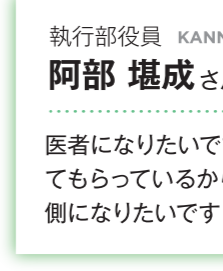


表紙のカメラマン

金谷 恭平 さん (津南町在中)
北海道出身。1ターンで津南町に手作りパンの『ヤナギヤ』を夫婦でオープン。写真もおしゃれ!!
@kyouheihei



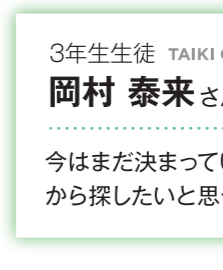
前期生徒会副会長 SHIZUKI SUZUKI
鈴木 雫月 さん
..... | 今の夢 /
薬剤師になりたいです。そのため
に中学校に入りました! 親戚にも
医療関係者がいます。



執行部役員 KANNA ABE
阿部 堪成 さん
..... | 今の夢 /
医者になりたいです。いつも助け
てもらっているから、僕も助ける
側になりたいです!



執行部役員 LUNA TAKANO
高野 ルナ さん
..... | 今の夢 /
スポーツアナリストになりたいで
す。中学からスポーツにハマりま
した! バレー部にいましたが、今
はマネージャーをしています。



3年生生徒 TAIKI OKAMURA
岡村 泰来 さん
..... | 今の夢 /
今はまだ決まっていません。これ
から探したいと思っています。



インタビューの感想 大人が感動! 夢を実現する力

4人の目から希望を感じました。津南中等教育学校は良い学校ですか?という質問に対して全員が笑顔で「はい!」とすぐに答えが返ってきました。自分が中学生時代に同じ質問をされていたとしてもそのような反応はできなかったでしょう。津南中等教育学校の教育方針である「夢の実現」を生徒たちは体現しているように思えました。津南の地でこどもたちの夢が実現されるための環境を守り、つくっていききたいと感じる機会となりました。



今までの経緯

- 平成26年
外丸保育園 閉園
- 平成27年
外丸小学校 閉校・統合
- 平成27年
中津小学校 閉校・統合
- 平成30年
ひまわり保育園を増設する為
保護者説明会が始まる。
- 平成31年
保護者の有志から整備を
進めるよう要望が出された。
- 令和元年
1園化の方向性が決まり、
園庭整備などの予算が可決。
- 令和2年
中津保育園 閉園
- 令和3年
建設工事入札不落
- 令和5年6月
当局と議会の意見交換会
- 令和5年9月
当局と議会の意見交換会
- 令和6年5月
議員の各園舎視察
- 令和6年5月
園長と議会の意見交換会
- 令和6年6月
園長と議会の意見交換会
- 令和6年5月
上郷・芦ヶ崎小学校に関する
両地区の小学校・保育園
保護者等へのアンケート実施
- 令和6年7月
当局と議会の意見交換会
方向性の審議

保育園・子育て支援センター整備のスケジュール案

- 令和6年
整備基本方針の提示、保護者・住
民説明、基本設計の令和7年度
予算計上を行う。
- 令和7-8年
基本設計、実施設計の作成。細
かい間取りや配置、どんな部屋
ができるかなどを決める。
- 令和9-10年
工事期間。建設中は音や危険に
配慮しつつ、子どもたちもその
様子を見ることが出来る。
- 令和11年
新ひまわり保育園、子育て支援セ
ンターを開園。新体制での保育や
サービスを開始。



これまでの計画の内容を踏まえつつ、
保護者・住民・園長・保育士の意見など
も検討しながら、設計を考えます！

上郷小学校・芦ヶ崎小学校の今後の在り方について



皆様と懇談の機会を持ちます。
町の考えをお示ししつつ、話し合い
ながら、在り方を考えていきます。

教育委員会では、今年5月に上郷・芦ヶ崎小学校及び上郷・わかば保育園の保護者等の方々に、小学校に関するアンケートを取らせていただきました。その結果を踏まえ、今後、各校区の保護者・地域のかたとの懇談の機会を持たせていただきたいと考えています。遅くとも入学児童が減少する5年後を一つの区切りとして、町の考えをお示しし、話し合ってまいりたいと考えています。

懇談会では声をあげにくい
かもしれない…。

当日はグループ協議なども
検討しているようです！



目指すのは、子ども達の幸せ
議会では何度も議論し、町に対
し整備方針を示すよう申し入れ
を行いました。その後、教育委員
会からは今後はどういった進め方
にしていく予定なのか、保育園、
小学校それぞれのスケジュール案
が示されました。今後は地域と保
護者の皆様と話し合いの場を持
ちながら、子どもたちにとってよ
りよい環境について答えを出せ
らと思えます。考え方は様々です
が、みんなが想うのは『子どもた
ちの幸せ』である事は変わりない
と思っています。子どもたちのた
めに大人ができることをみんな
で一緒に考えていきましょう！

さらに近年、出生数の激減が目
立つようになってきました。当初
予定していた定員数や規模等が大
きすぎる設計内容になっていま
す。その後どういう環境を整える
べきなのか、何度も議論し、子ども

たちにとって良い未来はどうい
った形なのか模索しました。合わせ
て、小学校のことも切実な問題と
して議題にのぼりました。先に保
育園だけ統合しても、卒園後に小
規模校へ数人だけで戻ってしまう
ようなことは避けなければなら
ず、どういった進め方にしていくの
が良いか、検討を重ねました。

保育園 & 小学校

統合？ どうなる？



みんなが考えよう！
子どもたちの未来

始まりは十年以上前から
保育園の統合についてはおよそ
20年前のまちづくり計画の中
にも、統合にすることが書かれて
おり、そのタイミングののっ
て中津や外丸の小学校、保育園が
統合されてきました。そして平成
30年からは何度も議論を重ねて
きました。結果、1園化可能な増
設が議会で可決されました。北
部こばと保育園をひまわり保
育園に統合し、令和5年には新ひま
わり保育園とわかば・上郷保育園
の当面3園体制になる予定でし
た。しかし、令和3年度の建設工
事入札が不落となり、工事は林の
伐採と新園庭の整備のみで止ま
ることになりました。

出生数の激減

さらに近年、出生数の激減が目
立つようになってきました。当初
予定していた定員数や規模等が大
きすぎる設計内容になっていま
す。その後どういう環境を整える
べきなのか、何度も議論し、子ども

町政を問う!

一般質問



月岡奈津子 議員

大地の芸術祭の開催に向けて町の準備及び進捗状況
埋蔵文化財センターのあり方

江村大輔 議員

ニューグリーンピア津南の現状とこれから町の目指す観光の姿は子どもたちを地域全体で育む取り組み
部活動の地域移行

関谷一男 議員

小学校、保育園統合の今後は

吉野徹 議員

公共施設の総量削減を

滝沢萌子 議員

保育園・小学校の統合、建設

久保田等 議員

地方創生の取り組み
ふるさと納税増対策の考えは

桑原洋子 議員

柏崎川羽原発再稼働に関する町長の見解
アマンダタクシーの活用
介護保険料の県内最高額と介護報酬の引き下げによる影響

村山郁夫 議員

保育園の旧建設計画時の流れ
検討すべき保育園の新建設計画



Youtubeで
配信中!

議会の疑問 Q & A

言葉の意味や
議会についての
疑問を解消!

Q 一般質問ってどんなもの?

A 議員が津南町の行財政全般にわたって、執行機関(町行政)に疑問点をただし、所信の表明を求めめるものです。

Q どんな意味があるの?

A 議員にとって一般質問は最もはなやかで意義のある発言の場であり、住民からも重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動の場です。一般質問は議員主導で行財政全般について政策論議ができる場であり、議員と執行機関ともに十分な準備が必要なため、他の発言と違って通告制となっています。

Q いつやるの?

A 一般質問は定例会(年4回)において行われ、臨時会では一般質問はできません。

Q どのくらいやるの?

A 津南町議会では1人の議員の持ち時間は概ね60分です。政策論議できる時間は年間で4時間になります。

Q 質問と質疑の違い

A 質問の範囲は津南町の行財政全般についてです。質疑は、現に議題となっていることに対して疑義を説明することであり、質問と質疑では根本的な相違点があります。



月岡奈津子 議員



津南町のPRと盛り上がるのチャンス

「大地の芸術祭に向けた準備状況は」

問 レンタサイクルの設置場所、津南駅からの回転方法は。

町長 観光協会等を受付窓口とし、レンタサイクルを置く。津南駅にはシェアサイクルスマホアプリ対応を配置したい。

問 期間中芸術祭を盛り上げるイベントは。

町長 商工会と連携した軽トラ市や子どもたちによる演劇、折紙作り、地域民参加型の音楽楽団など津南町ならではの特色ある取り組みを行う

問 観光客にジオパークをどの様にPRするか
観光地域づくり課長 津南町独自のツアーに町のジオガイドが乗ってPRをしていく。



埋蔵文化センターをきちんと活用できるか

「埋蔵文化財センターと地域の関わりは」

問 開館後、外回りの管理業務は誰がどの様な形で行って行くのか。

教育次長 地域住民に愛される施設になってもらいたい。地域の方々から手伝いをお願いしたいと考えている。

問 万が一の避難所として使えるのか。

教育次長 使える。体育館部分の展示物を移動収納して約95名が入ることができ。

問 敷地内での地域の祭りや収穫祭での利用は出来るか。

教育次長 地元と協議、協力していきたい。

問 国道405号からの入口道幅は狭い。大型バスの乗入れ対策は。
建設課長 課題があるが、改良となると多大な建設費用がかかる。これから教育委員会とも協議していく。

江村大輔 議員



ニューグリーンピア津南の現状を問う

「町が所有者として抱える課題は何か?」

問 町が所有者として抱える課題、また町としてどういった役割を果たしていくのか。

町長 開業以来、約40年が経過し建物の老朽化や維持管理費が増加している。施設の規模が大きいこともあり、リニューアルなどの誘客を増やす追加投資は難しい。重要な観光拠点であり、地域経済、雇用においても必要な施設であることから運営者が安定的な運営ができるよう町として努めていく。

問 施設の診断委託の結果はいつ頃、町民や議会に示されるのか。

総務課長 期間としては年度末を予定しているが、中間でとりまとめができるようであればしっかりと公表し説明をする。

「誘客・経営改善はどのようにしているか」

問 ニューグリーンピア津南の運営協議会はどのような位置づけか。
総務課長 運営者は独立した法人のため、運営者の取締役会や株主総会で決定するが、オーナーは町であり責任があるため、運営者との連携は必要。意思決定を円滑にするために運営協議会がある。

問 経営改善計画の達成状況を町が把握せずに、今後の方針を協議、決定できるのか。判断する時期は今だと思いがいかがか。

町長 今後の在り方については鋭意検討している。町が所有し続ける意味、他の方法を取り入れるかなど具体的に答えられる状況ではない。

問 運営協議会を大事な場にして、議論を重ねられると思うがいかがか。
総務課長 運営協議会を議論の大事な場にしていく。



今後どうする?どうなる?
ニューグリーンピア津南

関谷一男 議員



小学校・保育園の統合をどう進めるか

「統合する期限を決めるべきではないか」

問 統合について町も関係者やPTAの皆さんに説明を始めるようになり、統合の時期にきていると思う。今後地元住民に説明やアンケートを実施するとの事だが、期限を決めて検討を進めるべきだと思うが、町の考えを伺う。

町長 PTA総会に教育長が出席し、今後の学校の在り方や児童数の状況を説明した。今後については大きく児童数が減少する前の5年後、令和10年度末を一つの区切りとして、今年度、来年度にかけ保護者及び地域の皆さんとの話し合いを行い、統合について検討を進めたいと考えている。



「今後どのように進めるのか」

問 保育園は入札の関係で工事は止まったままだ。町長は保育園整備は大切と言っていた。その考えに曇りは無いと思うが、工事の再開がなければ統合、一園化はできない。今後どのように進めるか伺う。

町長 町としては一園整備として進めたいとの考えに変わりはない。園長、現場保育士の思いと、町としての思いは基本的に変わりないと考えている。今後については町としての保育園整備の方向と計画を早めに議員の方々に示して議論いただき、それを踏まえて今年度中に保育園整備の基本的なところを詰めて参りたいと考えている。

吉野徹 議員



公共施設の総量削減を

「公共施設の今後は？ 財源確保に努めるべき」



様々な公共施設があるが…

問 事務事業見直しが進められ、財政歳出削減のなかで公共施設の除却・統廃合等を検討していると思われるが、現状での動きが見えない。また、個別計画に記載されている施設改修費用での基金積立もしていない。住民に必要なのは、公共施設そのものではなく

施設を通して提供される公共サービスと思われる。施設管理者として関係住民との協働のなかで公共施設のあり方について、早急に検討すべきと思われる。

町長 年一回各公共施設の管理運営のためのマネージメントを行い、総合管理計画の見直し等、実施しており、施設の利用状況等を把握しながら検討している。必要に応じ、関係地域との懇談会・アンケート調査実施を考えている。また、施設改修のための基金等は現段階では考えていない。財政調整基金等の中での調整を考えており、施設大規模修繕計画等を議会に示すとともに、利用者の声や地域ニーズを聞きながら進めていきたい。



基金や運営方法、財源確保の問題は。

滝沢萌子 議員



保育園・小学校の統合や園舎のコンセプトは

「今後の統合に向けたプラン、進行状況は？」

問 保育園・小学校統合はどのような進行していくのか。

町長 保育園については1園に統合する考えは変わらない。5年後の令和10年度末を目処に検討を進めていく。小学校については今後の児童数の推移を踏まえ、大きく児童数が減少する前の5年後の令和10年度と未を一つの区切りとして、今年度と来年度にかけ保護者及び地域の皆様との話し合いを行い、統合についての検討をしたい。

問 集落や学校の人間関係などの問題から、遠方から移住してきた若いお母さん方は声をあげにくい面もあり、平等性に欠ける。想いをどういった形で届けられれば受け取ってもらえるか。

教育長 集落や保護者とアンケートの結果を資料として活用し、グループ協議なども行い発言しやすい環境にしていこう。様々な意見を出してもらい、最終的な結果を出していきたい。

「学区の撤廃は可能か」

問 学区が保護者にとっては悩みの種になっている。人数や男女比などから子どもたちの育ちに不安を感じ、引越す家庭もでてきているが、学区をどう考えるか。

教育長 学区を元に学校を成り立たせるように運営している。バランスが崩壊する可能性もあるため、撤廃するには十分な協議が必要である。

「保育園増設に向けてのコンセプトやチームは」

問 これから増設する部分をどのようなコンセプトで進めていく予定か。またそのコンセプトを考えるチームをどう予定しているか。

町長 これまでの増築等工事で目指してきた考えと、保育士の思い、願いや保護者が望む子育て支援を第一に考えている。関係者代表などの話し合いの場も持ち、コンセプトも練り上げていきたい。

久保田等 議員



若者及び子育て世代の人口を増やす施策は？

「コワーキングスペース設置による移住・定住効果は」

問 移住実績と空き屋バンク利用並びに若者・子育て世代をターゲットにした取り組みは？

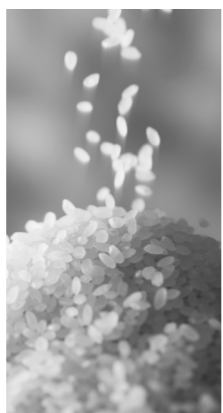
町長 令和5年度の転入者数は173人でそのうち移住者は56人だった。空き家バンクの利用状況は3件で、別荘に2件、もう1件は町内の方が購入した。子育て世代をターゲットにした取り組みとして地域おこし協力隊の受け入れ、「おてつたび」による関係人口の創出、二十歳の集いの登壇PR等を行った。

「企業誘致の実績及び地元採用人数は？」

問 町長に就任してからの企業誘致実績と地元採用人数は。また、企業

誘致は若者・女性・子育て世代をターゲットにしているか

町長 6年間で現存は4社、地元採用者は2人だ。企業誘致は町が持つ資産の有効活用や抱える様々な課題を解決出来るかをポイントとして誘致活動を行っている。特に若者・子育て世代・女性に特化した企業誘致は行ってないが、企業誘致に付随して表れる効果として認識している。



「ふるさと納税の目標、6億円に上げた根拠と具体的な取り組みは？」

問 地域活性化起業者を起用したか？ どのような施策を考えているのか？

町長 寄付単価の高い航空関係会社の運営しているポータルサイトを中心にサイトを更に増やしたい。地域活性化起業者には現在町のSNSの発信の有り方、改善などを検討して頂いている。返礼品を増やすよう事業者の支援や事業者のポータルサイトの改善も検討している。



萩原洋子 議員

避難路整備完了まで 原発再稼働ありえない

「広域避難道路解決で 再稼働どう判断するのか」

○福島原発事故、能登半島地震の現状を見ると原発の再稼働は絶対するべきではない。新潟日報社の柏崎刈羽原発の再稼働についてのアンケート調査で、町長は判断できないと回答し、その理由を「広域避難計画における課題が解決されない」とした。それが解決すればどう判断するのか。町のトップとして能登半島地震の教訓と、複合災害時の避難所受け入れを具体的に問う。

○町長 現行の広域避難計画ではその実効性を担保、判断する機関がどこにもなく、誰がその内容でよしとするか決まっていないことが大きな課題である。課題解決には多くの時間を要すると考える。再稼働については国の議論に並行して意見を述べていく。複合災害が発生した場合、現行の広域避難計画では見直すところはまだ多くある。町の避難所は町民の避難が優先されるものであり、今後も現場として意見を述べていく。

「デマンドタクシーの 当日予約を可能に」

○町長 前日予約は不便だ。他の自治体では1時間前予約が可能などところもある。タクシー会社と検討をしてみたい。



デマンドタクシー、これがいい!!
土日もあればいい!!

○町長 当日予約の要望が多い。運行会社と協議しているが、限られた車両数と運転手の中で運行しており、当日予約に対応することは難しい。利便性を高めるため引き続き検討を進める。



村山郁夫 議員

保育園建設計画に 検討されるべき項目は

「旧建設計画でどれだけ 検討されたか」

- 1 相談支援体制
 - 子育て世代包括支援センター
 - 子育て支援センターの施設改善
 - ファミリーサポートセンター
 - 子育て支援センター体制整備
 - 子育て支援センター専門員と委員会内の専門委員との連携
 - 障がい傾向児・家族支援体制
- 2 生きる力につながる保育
 - 自然環境を生かした保育の実践
 - 集団生活のルール・友達や周囲とのかわり
 - 「早寝早起き朝ごはん」への延長・早朝保育の影響
 - 休日保育の検討
- 3 前建設計画の個別検討
 - 認定こども園への二入調査



「新建設計画で 検討すべきこと」

- 整備後の人員とシフト配置計画
- 通園方法の確認
- 学童保育の場所と指導者責任
- 従来施設の不具合改良のための意見集約
- 閉園後の施設利用計画
- 地域住民との協議経過
- 小学校統合との時期の調整
- 独自財源として森林環境譲与税
- 基準以上の人員配置の確保
- 病児病後児保育と津南病院
- 保育関連職員の意見集約状況

以上23分野33項目について過去の経過を再確認するとともに新たな計画の基本的な道筋を見つけようとして質問した。回答は掲載しきれないが近々出される町の方針に反映されることを望む。

令和6年6月議会 議案採決(表決)結果

議案番号	件名	表決状況										採決結果	
		月岡奈津子	滝沢萌子	村山郁夫	関谷一男	久保田等	筒井秀樹	風巻光明	石田タマエ	萩原洋子	吉野徹		江村大輔
承認第3号	専決処分の承認について(津南町税条例等の一部改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
同意第3号	津南町副町長選任の同意について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可
議案第42号	新潟県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可
議案第43号	津南町簡易水道及び小規模水道条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第44号	財産の取得について(ロータリ除雪車)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第45号	令和6年度津南町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第46号	令和6年度津南町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
議案第47号	令和6年度津南町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
陳情第1号	ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
発議案第1号	ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可

●採決結果の記載方法(可=賛成多数で可決等の場合、否=賛成少数で否決等の場合)
●表決状況の記載方法(議員個々の賛否:賛成=○、反対=×、欠席=欠、除斥=除):議長は表決に参加できません。

だんだん よくする 津南町議員懇談会

round-table meeting with legislators

毎月1回、まちなかオープンスペース「だんだん」を会場に住民の皆様の声に耳を傾け、津南の現状や今後の課題を見つけるとともに情報提供と共有をします。いただいたご意見は各委員会や議会から行政への建策要望事項の参考にさせていただきます。

7月22日(月)

午前 10:00-12:00
午後 13:30-15:30

滝沢萌子議員
筒井秀樹議員
吉野徹議員

8月22日(木)

午前 10:00-12:00
午後 13:30-15:30

村山郁夫議員
風巻光明議員
江村大輔議員

9月22日(日)

午前 10:00-12:00
午後 13:30-15:30

関谷一男議員
石田タマエ議員
恩田稔議員

10月22日(火)

午後 13:00-15:00
午後 15:30-17:30

月岡奈津子議員
関谷一男議員
石田タマエ議員

また7月から降雪前までに議員が各集落に出向き住民との懇談会を行います。3年間で津南町的全集落で開催する予定です。詳しい場所と時間は別途お知らせいたします。

定例会の概要

議案第45・47号 津南町一般会計補正予算

補正増	2億5,008万円
総額	79億2,763万円

【主な内容】

歳入	
物価高騰対応臨時交付金	1億2,392万円
学校施設環境改善交付金	413万円
文化活動推進事業補助金	54万円
子育て世帯移住・就業等支援事業補助金他	29万円
企業版ふるさと支援まちづくり寄付金増	500万円
ふるさと支援まちづくり基金繰入金増	1,327万円
前年度繰越金増	5,553万円
コミュニティ助成金・大地の芸術祭協賛金	715万円
緊急自然災害防止対策事業債増	800万円
ニューグリーンピア支援基金繰入金増	3,000万円

【歳出】

定額減税補足給付金	9,000万円
減税対応他電算システム改修委託料増	345万円
コミュニティ助成事業補助金	610万円
新規非課税世帯他給付金事業	2,919万円
高齢者センター・ケアハウス他修繕料増	341万円
企業誘致事業委託料増	300万円
萌木の里他修繕料増	770万円
レンタサイクル事業委託料増	55万円
大地の芸術祭協賛負担金	205万円
子育て世帯移住・就業等支援事業等補助金	55万円
町道修繕工事他増	900万円
除雪対策費修繕料増	1,200万円
生活道路消雪施設事業補助金増	260万円
小学校施設整備工事他増	430万円
公民館空調設備更新工事他	130万円
郷土芸能(赤沢神楽他)保存補助金増	50万円
ニューグリーンピア温泉施設修繕料増	3,000万円

議案第46号 津南町国民健康保険特別会計補正予算

【主な内容】

補正増	143万円
補正後総額	9億310万円

社会保障・税番号制度システム整備費等	143万円
国庫補助金を受けてのシステム改修委託料増	

陳情・発議 陳情第1号

ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する意見書の提出を求める陳情

総文福祉常任委員会に委員会付託されました。内容は政治・宗教・民族の歴史等の問題もあるが、おおむね、停戦の趣旨には賛同し、賛成多数で採択されました。議場においては、石田タマエ委員長の発議により、採択され、全員賛成でガザ地区の即時停戦の意見書の提出が決まりました。

提出先は衆参両院議長、内閣総理大臣、外務大臣

人事

◆津南町副町長の選任

令和2年7月から就任

根津和博氏

賛成多数 同意



副町長MEMO

- 趣味は読書をする事!
- 休みの日はノルディックウォークで体力をつけているらしい!

副町長よりご挨拶

第2回議会定例会において同意を得て、引き続き副町長を拝命いたしました。これまで培ってきた行政経験を活かし、桑原町長を補佐し、職員一丸となって町政の推進に誠心誠意取り組んでまいります。町民の皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げます。

副町長はどうやって決まる?



町長が指名して、議会での投票を行います。多数決で同意を得られると、副町長として承認されます。副町長は町長の仕事の補佐をしたり、町長不在時の代理をする重要な役職です。



民生児童委員協議会との懇談会

とき 5月15日(水) 津南町役場3階大会議室

初めに「除雪支援、高齢者の一人暮らしや高齢者夫婦世帯の現状、民生委員のなり手

不足の要因」など意見交換し、乗り合いタクシーの利便性・保育園、小学校の統合方針・シニアカーの講習継続など質問、要望が活発に行われました。日頃から町民に寄り添い活動する民生児童委員の皆様感謝いたします。

懇談会を終えて

委員のなり手不足は深刻。今後も課題解決に議会、行政も親身に声を聞くことが大事ではないかと思えます。

担当 桑原洋子

津南町農業改良会議

とき 4月30日(火)

ところ 津南町役場3階大会議室

◆参加団体

津南町の農業団体法人と町農林振興課、十日町地域振興局農業振興部により令和6年度の農業振興策について報告や意見交換が行われました。

参加団体は①新潟県高冷地技術センター②妙法牧場③新潟県農業共済組合④津南郷土地改良区⑤JA魚沼津南基幹営農センター⑥各農業関係団体から情報提供が行われました。

◆内容要約

- ①10年後の農業のあり方について「地域計画」を策定し農地の出し手、受け手を洗い出し農地の効率的活用を目指し計画を策定している。
- ②津南町の「基幹的農業従事者」は年々減少

会議を終えて

10年後の農業は稲作を中心に法人を含めた担い手が大幅に不足すると予測されます。他の地方では外国人労働者を雇用する農業法人もありますが、雪国津南では冬場の対策が必要であり「転職」などの制度変更が望まれるところです。(現在国では育成労働者の制度変更を実現中)

この様な中、農業従事者が20年前と比較するとほぼ半減していますが、生産高はそれほど減少しておらず、農業の生産効率は近年大幅に向上していると云えるのではないのでしょうか。農業従事者方々の努力に敬意を表します。

担当 風巻光明

所管事業成果巡視

とき 4月24日(水)

ところ 町内各所

- ①新改第3号中央線側溝改良工事(大割野)
- ②新改第4号芦ヶ崎中央線改良舗装工事(芦ヶ崎)
- ③R6芦ヶ崎中央線改良舗装工事(芦ヶ崎)
- ④新改第2号中深見堂平線改良舗装工事(中深見)
- ⑤R6中深見堂平線改良舗装工事(中深見)
- ⑥舗装第2号米原堂平線舗装修繕工事(堂平)
- ⑦R6米原堂平線舗装修繕工事(堂平)
- ⑧R6米原東線舗装修繕工事(米原)

巡視を終えて

進捗を確認する巡視でした。予算が厳しい中、安全に全ての工事が予定通り完了しており、大変安心いたしました。

担当 久保田等



①新改第3号側溝改良工事(大割野)



①新改第3号側溝改良工事(大割野)